



中高生が

未来市長になって考える、
エコな街づくり



未来のために、いま選ぼう。



2060年
再生可能エネルギー
自給率100%を目指す

未来 ワークショップ

40年後の奈良市はどんな姿でしょうか？

中高生の皆さんが未来市長となり、奈良市の環境課題やエネルギーに関する予測をもとに、2060年に再生可能エネルギー(*)自給率を100%にするために必要なことを考えるワークショップです。

まとめた後は「現市長への提言」として、奈良市長へ実際に提言します。未来の暮らしへ向けて今できること、考えてみませんか？

(*) 再生可能エネルギー：太陽光や太陽熱、水力、風力、地熱など自然エネルギーやバイオマスなど一度利用しても比較的短期間に再生が可能であり、資源が枯渇しないエネルギーのこと

日時

2017年

11月18日(土)
9:30 ~ 16:30

対象

奈良市に在住・在学の

中学生

高校生

定員 40名

参加費
無料

締切
10/27(金)

*参加者には参加証明書を進呈します。

会場

奈良市役所北棟6F第22会議室

主催



奈良市

企画・運営



協力

未来のストックを創る。
OPoSSUM
オポッサム



中高生が未来市長
になって考える、
エコな街づくり

未来 ワーク ショップ

Schedule

講師

NPO 法人地域持続研究所

持続可能な社会に向けて必要な資源を「ひと」「しぜん」「もの」「しくみ」の4つに着目し、その健全な維持と将来世代への継承を可能とするシステムを開発・普及している。
理事長：倉阪秀史（千葉大学大学院社会科学研究院教授）



<http://opossum.jp.org/>

ゲスト スピーカー

奈良市地球温暖化対策地域協議会

「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき設立。市民・NPO・事業者・行政等のさまざまな会員が協働して地球温暖化対策等の活動を推進し、環境（エコロジー）も経済（エコノミー）も持続可能な社会をめざしている。
会長：清水順子



2017/11/18 9:30~16:30 未来ワークショップ

午前

- ・ガイダンス
- ・奈良市の課題（特に環境問題）と解決（低炭素社会）への市民の取り組み
- ・2060年に奈良市の再生可能エネルギー自給率を100%にするためには



午後

- ・グループワーク「未来市長」による2060年再エネ自給率100%プランの作成
- ・「未来市長」から仲川げん市長への政策提言を考える
- ・プレゼンテーション…各グループの意見を報告、仲川市長からコメント



ワークショップ終了後、その成果を展示・発表・配布します。

- ・環境首都創造フォーラム（2017年11月20～21日、奈良ロイヤルホテル）にて報告展示
- ・政策提言：COOL CHOICE アイデアコンテストのイベント会場（2018年1月14日、ならまちセンター）にて発表
- ・「未来市長からの政策提言～COOL CHOICE 次世代の暮らし方」について「教えてECOキッズハンドブック」に掲載し、配布・啓発する。

申込方法 FAX、郵送、Eメール、にて、下記項目をお送りいただくか、WEB申込フォームをご利用ください。

ふりがな	性別	学校名	中学校	学年
名前			高校	
住所				
TEL	保護者氏名	連絡先 * 緊急時に連絡が取れるもの ()		

申込先 奈良市 環境政策課

〒630-8580 奈良市二条大路南一丁目1番1号
TEL: 0742-34-4591 FAX: 0742-36-5466
Email kankyoseisaku@city.nara.lg.jp

WEB申込
フォーム



QRコードを読み込んで
アクセスしてください。

問合せ NPO 法人奈良ストップ温暖化の会

TEL/FAX 0742-49-6730
Email otoiawase@naso.jp

※ 本ワークショップで撮影した写真や氏名等を市のホームページや印刷物、報道等で使用することがありますので 承諾くださいますようお願い申し上げます。
(後日、参加者ご本人と保護者様には 承諾書にご署名いただきます。)